



花き産地による輸出戦略の策定、 海外での販売促進活動をサポートします！

一般社団法人 日本植物輸出協議会は、日本産花きの輸出拡大のためにオールジャパン体制で取組むことを目的に、日本全国の輸出に意欲を持つ花き生産者と、関係機関、行政・官庁、そして輸出実務を行える卸売市場が核となり、2012年に発足しました。オールジャパンでのブランド構築活動と同時に、個別の産地・都道府県による地域産花きの輸出拡大のための戦略策定や委員の派遣、海外でのプロモーション活動の支援を行っております。ぜひお気軽にお問い合わせください。

★当協議会の一員として活動するメリット

- ・国内花き流通のハブであり、輸出貿易実務(各種手続き、貿易書類の作成、検疫対応、梱包出荷、代金決済)も行える卸売市場が中核会員となっており、その機能を活用することで、産地が独自に行うよりも少ない手間、低いリスクで輸出に取り組むことができます。
- ・協議会会員が既に海外に販路を持っており、同時に新規販路開拓も行っているため、各産地・都道府県で新たに販路を開拓する労力をかけずに、輸出拡大を目指すことができます。(産地ブランドのPRに専念できる)

【活用事例】

- ・都道府県、産地の輸出戦略を検討する会議への委員派遣(戦略策定の支援)
- ・協議会が主催する海外イベントの視察
- ・協議会が主催する海外プロモーション活動への参加
- ・都道府県、産地が主催する海外プロモーション活動の後方支援(協議会が持つ販路、プロモーションノウハウを活用して)
- ・協議会会員が取引している海外バイヤーを産地へ招待

当協議会が持つ販路



- ① 香港：鉢物・切花の製品輸出先。(マカオ・中国本土への輸出拠点)
- ② シンガポール：鉢物・切花の製品輸出先。(東南アジア各国への再輸出拠点)
- ③ アラブ首長国連邦：鉢物・切花の製品輸出先。(中東各国への再輸出拠点)
- ④ ロシア連邦(極東地域)：鉢物・切花の製品輸出先。
- ⑤ ロシア連邦(モスクワ)：切花の製品輸出先。
- ⑥ インドネシア：切花の製品輸出先。
- ⑦ 中国(本土)：植木、洋ラン鉢物の製品輸出先。
- ⑧ ヨーロッパ：知的財産の輸出先。

東南アジア他国、中東他国、
インドへの販路開拓を準備中。

海外での豊富なプロモーション活動実績



事例：JPECフラワーショー2013in香港 3日間で2600名超の来場者。
複数の産地がフラワーショーに「出品」する形でプロモーションを実施。



事例：日本産花きの楽しみ方・花文化を伝えるワークショップの実施(香港)

法人概要

- 名称：一般社団法人 日本植物輸出協議会
(英語名：Japan Plant Export Council)
- 代表者：理事長 福永 哲也
- 所在地：愛知県豊明市阿野町三本木121番地
- 設立日：2012年5月18日 法人登記日：2013年8月19日
- 主な事業：
 - (1) 海外における花き輸出環境の調査に関する事業
 - (2) 海外における日本産花きの宣伝・広報活動に関する事業
 - (3) 国内における日本産花きの宣伝・広報活動に関する事業
 - (4) 海外向け輸出に必要な物流技術の開発および実証に関する事業
 - (5) 海外向け輸出環境の整備に関する事業
 - (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業
- 会員数(2014年3月26日現在) 26都道府県から
幹事会員：3 正会員：91 オブザーバ会員：26



事例：協議会の販路、輸出ノウハウを活用した産地主催の海外プロモーション(岩手県、宮崎県各産地)

※当協議会のこれまでの取り組み実績

- ・平成24年度 農林水産省 輸出拡大サポート事業のうち輸出に取り組む事業者向け対策「ジャパン・ブランドの確立・PR」採択を受け香港・シンガポールでのマーケティング、プロモーションを実施
- ・平成25年度 農林水産省 日本の食を広げるプロジェクト事業 輸出に取り組む事業者向け対策のうち「ジャパン・ブランドの確立に向けた取組への支援」採択を受け香港・シンガポールでのプロモーションを実施
- ・平成25年度 岩手県、宮崎県の各産地が取組む海外でのプロモーション活動の業務支援を実施
- ・平成26年度 農林水産省 輸出戦略実行事業 花き品目部会への専門委員派遣
- ・平成26年度 農林水産省 「国産花きイノベーション推進事業」による複数の花き振興地域協議会が行う輸出戦略策定の委員会へ委員を派遣

お問い合わせ窓口 (一社)日本植物輸出協議会 事務局

電話番号：0562-96-1187 FAX：0562-96-1192

URL：www.jpec2012.jp Facebook：www.facebook.com/jpec2012

メール：info@jpec2012.jp 担当：佐々木・高橋・重村